富良野・コミュニティーカー

地域住民主導で運行

過疎化と高齢化が進む中、路線バスの廃止が相次ぎ、地域住民の足をどう確保するのかが課題となっている。マイカーが唯一の交通手段という地域も多いが、高齢者はいつまでも運転できるわけではなく、通院や買い物など生活への不安は高まる。そんな中、富良野市内では、路線バスの廃止を契機に、地域住民主導で「コミュニティーカー」が運行され、成果を上げている。【横田信行、内藤陽】

過疎化、高齢化進み

◆バス停まで送迎

富良野市中心部から20キロ余り離れた南部の東山地域。380世帯1120人が暮らし、高齢者の割合は3割余り。集落内を運行していた「ふらのバス」の路線バスの一部区間が09年9月末で廃止。翌月からは市が新たな形で「コミュニティーカー」の運行を始めた。地元住民が運転手を務め、最寄りのバス停2カ所と利用者宅の間を送迎する。

運賃は1回100円(高校生50円)。道路運送法で有償運送は緑ナンバーの営業車に限られるが、公共の福祉を確保するために国土交通省の許可を受ければ白ナンバーの自家用車で有償運送ができる制度を活用。運行主体の市が地元住民による東山地域連絡協議会に運行を委託し、公用車(8人乗り)2台を貸与した。住民自らが路線バス代わりの交通機関を運行するのは道内初の試みだ。

◆顔見知りで安心

「急ぐことないから。つかまって」

運転手の千葉繁実さん(66)は、路線バスから降りてきた利用者に優しく声をかけ、さりげなく支えてコミュニティーカーへの乗り換えを手伝った。利用者も運転手も顔なじみ。気安さや安心感につながり、リハビリなどで市中心部への通院に毎月利用している女性(78)は「足が不自由なので玄関先まで送迎してくれて本当に助かります」と顔をほころばせた。

運転手は千葉さんのような退職者のほか、農業、理髪店、ガソリンスタンド経営などさまざまな住民10人が交代で務める。1回当たり1250円の報酬が支給される。利用者は前日までに市東山支所か千葉さん宅に電話で申し込む。

生活の不安解消に成果

採算性ではなく住民の必要経費

岸邦宏・北大大学院准教授(39)＝交通計画・交通工学

コミュニティーバスは、採算性を基準に判断すべきではない。住民の生活を支えるのにかかる必要経費と考えるべきだ。コミバスの導入で住民の生活がどう変わるのか。例えば、交通手段がなく、切羽詰まった状態の高齢者が町に出かけられるようになったとか、住民が週1回病院に行けるようになったとか。

岸邦宏・北大大学院准教授

交通はあくまで手段で、目的ではない。公共交通を考えることは、今後のまちづくりを考えることだ。行政や事業者のみならず、住民が主体的に協議に参加しなければならない。富良野市のコミュニティーカーは住民による相互扶助システムの先行例として他の自治体の参考になる。

今後、コミバスは増えていくので、担い手の確保が課題になる。建設業者や郵便局をコミバスの担い手としてはどうか。建設業者は大なり小なりどの自治体にもある。不況の建設業者のソフトランディング対策にもなるのではないか。英国のように郵便局が郵便物のほか、人員輸送を担ってもいい。(談)

2コースで1日午前、午後各2便でスタートしたが、利便性を向上させるため3コースにし、病院の診察時間や高校のクラブ活動に合わせて午後を3便に増やすなど工夫も怠らない。当日、早朝の申し込みや利用便の変更にも柔軟に対応し、「かゆいところに手が届く」と評判は上々だ。

◆口コミで利用増

東山地域では05年度から、高齢者の通院などで路線バスを使いやすくするため午前、午後各1便、地域を一巡するなど地域の実情に応じたサービスが特徴。道内では09年4月現在で、69市町村で運行されている。

路線バス(左)と利用者宅を結び、住民自らが運行するきめ細かい地域の交通機関として定着しつつある富良野市東山地域のコミュニティーカー(右)＝富良野市西達布で

地域に応じたサービスが特徴

69市町村で運行

地域住民の移動の利便性を図るため、コミュニティーバス(コミバス)や乗り合いタクシーを運行する自治体が増えている。北海道運輸局によると、小型低床バスなどの車両仕様や均一運賃、事前予約で自宅前まで送迎しバス停へ送迎する形でタクシー会社がコミュニティーカーを運行していたが、利用者数は伸び悩んだ。

東山地域連絡協議会への委託料は今年3月までの半年で230万円。これまでのタクシー会社への補助よりやや割高。ただし、高校生も利用できるようになり、利便性も向上。10～12月の3カ月間で634人が利用した。6割が高齢者、残りが通学の高校生で、住民に委託する前の月平均62人を大きく上回る。協議会のメンバーも「口コミで利用者が増えている」と手応えを感じている。

車から街並みを眺め、「バス停が減り、地域に唯一の食料品店も昨年末に閉店した。住んでいる人がいない家も少なくない」と寂しさをにじませる千葉さんだが、「みんな喜んでくれ、やりがいがある。地域へ恩返しできるのが何よりうれしい」と張り切る。

市も地域の自主性を尊重し、「バスの利用者増で路線確保につながり、運転手という形でわずかだが雇用も生まれ、地域の振興につながる」と期待する。

万人だったが、08年度は1億9785万人だった。

ただし、採算ベースに乗っているコミバスはほとんどない。08～09年には函館市、釧路市、網走管内小清水町などで8路線が廃止された。成功例とされる石狩管内当別町の「当別ふれあいバス」でも運行収入だけでは赤字となる。

ニュースワイド

気持ち新たに練習

初戦突破へ意気込む

北照ナイン　河上監督

福の電話を受けたという河上敬也監督(50)は「改めて勝てて良かった。初戦突破に向けてフル回転させる」と意気込みを語った。

冬は室内練習場で瞬発力や走力を鍛えてきた。西田明央主将(2年)は「甲子園に向けてつらいトレーニングをしてきた。早く、広いグラウンドでやってみたい」と話した。

山田勝麿小樽市長を会長とした「後援会」が同日発足、31日から募金活動を開始する。【円谷美晶】

第82回センバツ

柴田選手が3位

現役最後の舞台で、得意のビールマンスピンを披露する柴田選手＝釧路市の春採アイスアリーナで

子アア男ュ

高木菜那(帯広南商高)2分9秒16

◇フィギュア

▽成年男子都道府県成績(順位合計)①北海道(柴田、小田嶋)7点

ニュースフラッシュ

◆釧路行き日航機が新千歳に代替着陸

30日午後2時ごろ、羽田発釧路行き日本航空[illegible]

休日当番病院　31日

●道南●

【函館】内科・西部地区＝深瀬病院(松川町、41・1221)▽小児科＝こんの小児科(亀田町、41・1782)▽内科・北部地区＝五稜郭ネフロクリニック(本通1、31・1717)▽内科・東部地区＝市立函館南茅部病院(安浦町、25・3511)▽外科＝こが整形外科時任町、54・0020)▽産婦人科＝三浦レディースクリニック(本町、51・2357)▽眼科＝吉田眼科(本通2、53・8311)▽耳鼻科＝山本耳鼻咽喉科(昭和1、41・4133)▽歯科＝函館口腔保健センター(五稜郭町、56・8148)

※診察時間は内科・小児科・外科は9～17時、産婦人科・眼科・耳鼻科は9～12時、歯科は9～15時。

◆夜間急病センター＝受け付けは19時半～24時、診療科目は内科・小児科・外科(五稜郭町、30・1199)。

◆救急医療情報案内センター＝急病やけがの症状に合った医療機関を24時間知らせてくれる(0120・208・699、携帯からは011・221・8699)。

【北斗】治耳鼻咽喉科(東浜2、74・4133)10～16時。

【七飯】宮村内科(本町3、65・5151)9～16時。

【松前】町立松前病院(大磯、42・2515)24時間体制。

【長万部】長万部町立病院(長万部、2・5611)9～15時。

【八雲】八雲総合病院(東雲、63・2185)9～15時。

【檜山・江差】乙部町国保病院(乙部町緑町、62・2331)9～17時。

●旭川・道北●

【旭川】内科＝おおしま内科(4の西7、24・3888)松本呼吸器・内科(末広2の6、50・3311)▽小児科＝土田こどもクリニック(旭町2の10、55・0202)▽外科＝中島病院(4の16、24・1211)

【富良野】富良野協会病院(住吉町、23・2181)

【士別】市立病院(東11の5、23・2166)松塚医院(東1の8、23・1212)

【名寄】片平外科・脳神経外科(大通南3、33375)

【留萌】市立病院(東雲町2、49・1011)道立羽幌病院(羽幌町栄町、62・6060)

【深川】外科系＝市立病院(6の6、22・1101)▽内科系＝たかはし内科消化器科(4の9、22・2022)

【空知歯科】砂川ファミリー歯科(砂川市東1北3、0125・54・2020)きたじま歯科(深川市3の16、0164・26・8881)

●釧路・道東●

【釧路】内科・小児科＝釧路孝仁会記念病院(愛国191、39・1222)日向循環器(住吉2、41・5520)▽外科＝釧路孝仁会記念病院▽歯科＝釧路歯科医師会館(城山2、42・8336)▽夜間・内科系(19時以降)＝夜間急病センター(住吉2、44・6776)▽同・外科系(18時以降)＝市立総合病院(春湖台1、41・6121)

【帯広】▽内科・小児科＝高橋内科(西7南26、24・3223)西田内科(西17南3、35・8181)▽外科＝堀整形外科(西18南4、41・4154)▽産婦人科の問い合わせ＝救急医療情報案内センター(0120・20・8699)へ

【帯広夜間当番】内科・小児科＝開西病院(西23南2、38・7200)＝19時～21時▽内科・小児科＝市夜間急病センター(東7南9、25・18)＝21時～翌[illegible]▽確認は市急病センター(26・1[illegible])へ

【北見】内科＝斗病院(北5西1、32225)▽外科・脳神経外科(東[illegible]26・8800)▽[illegible]＝おんねゆ診療所湯温泉、45・23[illegible]

【網走】内科＝[illegible]院(潮見8、44・7)▽外科＝網走[illegible]院(北6西1、43・357)

【紋別】内科外[illegible]立紋別病院(緑町・3111)

【美幌地区】美[illegible]国保病院(美幌町[illegible]73・4111)

【遠軽地区】内[illegible]軽厚生病院(遠軽北3、0158・101)▽外科＝立病院(遠軽町大[illegible]0158・42・[illegible]5)

●空知●

【岩見沢】内科[illegible]科＝松藤医院(2[illegible]22・0382)出[illegible]科(7西15、22・[illegible]0)▽外科＝倉増[illegible]科(2西7、22・[illegible]8)

【美唄】内科・[illegible]市立美唄病院(西[illegible]63・4171)

【夕張】中條医[illegible]葉山526の40、[illegible]350)

【滝川】内科・[illegible]＝休日夜間急病セ[illegible](明神町1、22・[illegible]1)▽外科＝市立病[illegible]町2、22・431[illegible]

【砂川】市立病[illegible]4北2、54・21[illegible]

【歌志内】市立病[illegible]威、42・3185)

【赤平】市立病[illegible]町、32・3211)

【芦別】市立病[illegible]町14、22・270[illegible]

【歯科】砂川フ[illegible]ー歯科(砂川市東1[illegible]0125・54・2[illegible]0)きたじま歯科[illegible]市3の16、0164[illegible]・8881)